



小学生がテラスを建設中!

「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がいない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所では上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション 吉岡秀隆



エンディングテーマ ザ・ブルーハーツ



映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園園長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか? お申し込みは、まほろばスタジオ▶



チャイルドヘルプラインMIE チャリティー映画会

2024年2月4日(日) ジェフリーすずか ホール

① 10:30~ ② 13:30~ (上映時間 91分)

(開場は30分前)

①のみ未就学児入場可 (座席が必要な場合は有料となります)

参加費 大人 1200円 ・ 子ども 800円 (小学1年生~18歳まで)
(当日大人 1,500円・18歳まで 1,000円)

主催 (特)こどもサポート鈴鹿 鈴鹿市桜島町6丁目20-3

問い合わせ TEL 059-383-1322 (月曜日~金曜日 9:30~15:00 年末年始、祝日休み)